

学校の取組から

各学校のICTを活用した学校運営や授業での取組を紹介します。

八幡小学校 4年図工「みんなで着よう！オリジナルTシャツ」

4年生、「初めての宿泊行事に積極的に関わろう！」をテーマに、図工の授業で移動教室で着るTシャツに絵を描きました。前面は那須や移動教室に関連したもの、背中には学校の名前やオリジナルキャラクターをデザインしました。アイデアを出す段階では自分の考えたモチーフをジャムボードで全員で共有し、お互いにヒントにすることで、みんなのアイデアがふくらみました。

そして、いよいよ那須でのレクリエーションで初お目見え。「やっと着られたね！」「すごいね！」という声で大盛り上がりでした。



浮間小学校 4年国語「カンジーはかせの都道府県の旅」

都道府県名を漢字で書きながら文章をつくる国語の学習では、児童はまなびポケットの百科事典「Sagasokka!」を使って、都道府県名からさまざまな言葉を検索して各自のノートにまとめました。

次に、ロイロノートを使って都道府県クイズを作り、ゲームモードで出題し合うことで、積極的に問題に取り組み、楽しく学習ができました。

きたコンのアプリを有効に活用することで、主体的に取り組むことから学びを深め合う機会となりました。

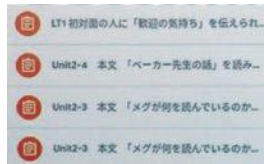


滝野川紅葉中学校 「きたコン」をフル活用した英語学習

英語の授業では、授業の中で先生が説明することを事前に生徒の「きたコン」に送っておきます。そうすることで、生徒が活動したり演習したりする時間をしっかり確保しています。

さらに、送信した内容は蓄積されて、見出しの一覧から過去の学習内容をすぐに確認できるようになっています。定期テストの勉強にとっても有効で、生徒たちの評判も上々です。

また、授業ではグループでの教え合いを取り入れて、コミュニケーションと思いやりができる生徒を育てることを大切にしています。



見出しの一覧

「北区GIGAスクール通信 みらい」は、北区立学校における北区ICT環境を活用した取組や家庭と連携する取組等について、保護者や地域の皆様に向けて、学び未来課が毎月発行いたします。

きたちゃんコンちゃん

by Toshi



生成AIの利用には年齢制限があることをご存知ですか？

生成AIは、テキストで指示を入力すれば、AI(人工知能)が蓄積された膨大なデータから、指示に対応した文章や画像を自動で作ってくれるシステムです。とても便利な生成AIですが、大切なのはメリットとデメリットを知って、適切に活用することです。

●生成AIのメリット

1. 業務や学習を効率化することができます。
2. 指示を多角的に分析してくれるので、知りたかった

こと以上の情報を得られることがあります。

●生成AIのデメリット

1. 出力された情報が、すべて正しいとは限りません。
 2. 他の人の個人情報や著作物が無断で取り込まれていることがあるかもしれません。
- また、大手生成AIは、利用規約で年齢制限を設定しています。代表的なChatGPTは、利用できるのは13歳以上で、13歳未満の利用は保護者の同意が必要になります。